

平成28年 5月20日

＜同時資料提供先＞

福山市政記者クラブ

府中市役所記者クラブ

河川功労者表彰に尾島氏の受賞が決定!

河川功労者表彰は、河川研究分野で多大な貢献をされた研究者や河川愛護活動等について功績があった団体等について、公益社団法人日本河川協会が毎年実施しているものです。

この度、河川工学の学識者として芦田川の整備・管理に多大な貢献をされた尾島勝氏が受賞することが決まりました。

なお、表彰式は5月27日に東京都千代田区（砂防会館）で実施されます。

～受賞者のご紹介～

○尾島 勝（おじま まさる）：福山大学名誉教授

河川工学が専門の学識者として、一級河川芦田川の河川整備計画の策定にあたり、学識者懇談会の座長を務められるなど、河川の整備・管理に多大な貢献をされました。

【表彰式】

■ 日 時 : 平成28年5月27日（金） 午後17時10分～
（定時社員総会は14時20分～）

■ 場 所 : 砂防会館「シェンバツハ・サボー」
東京都千代田区平河町2-7-5
TEL: 03-3261-8386

詳細は公益社団法人日本河川協会HPをご覧ください。
<http://www.japanriver.or.jp/>

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長

おおくぼまさひこ
大久保 雅彦

【担 当】 占用調整課長

もんでんけいすけ
門田 恵介

TEL(084) 923 - 2511 (ダイヤルイン)

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

平成 28 年河川功労者表彰者名簿

第 1 項 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合

(個人 2)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
天 野 勝 則	漁 業	自然豊かで、恵みをもたらす江の川流域で40年以上にわたって「川漁師」を営み、長年にわたり江川漁業協同組合組合長等に就任するなど、河川を通じた地域の産業振興に大いに貢献された。また、その傍ら、「川漁師」としての川との関わり合いを題材とした水彩画を描き、日本国内外の芸術祭の受賞や個展を開催するなど、絵画によって河川の自然や恵みについて広く紹介し、河川文化の発展に寄与した。	鳥根県江津市
黒 田 明 憲	江の川水系漁撈文化研究会顧問	漁撈文化をとおして、川と人々の暮らしを書籍としてまとめる中、川文化の無形文化財化（三次鶴飼）にも尽力された。また、子育て支援を通じて川の環境や文化を伝える活動を行うなど、河川文化の発展に寄与された。	広島県三次市

第 2 項 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に関して功績があった場合

(個人 27)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
田 莉 子 進	前 士 別 市 長	平成10年から平成21年まで天塩川治水促進期成会長として、長年にわたり天塩川治水対策の促進について要望活動を行うとともに、天塩川流域委員会の委員として天塩川河川整備計画策定に携わるなど、流域の治水事業の整備進展に多大な貢献をされた。	北海道士別市
千 坂 守 一	—	昭和48年から鳴瀬川水系吉田川鷹の巣第 1 排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	宮城県黒川郡大和町
大 友 鴻	農 業	昭和48年から北上川水系新江合川師山排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	宮城県大崎市
鎌 田 衛	農 業	昭和48年から鳴瀬川水系鳴瀬川賀家排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	宮城県大崎市
菊 地 浩	漁 業	昭和53年から米代川水系米代川落合第 4 排水樋管・落合陸間の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	秋田県能代市
平 塚 義 明	農 業	昭和54年から米代川水系米代川落合第 2 排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	秋田県能代市
鈴 木 光 夫	農 業	昭和47年から最上川水系最上川内川排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	山形県寒河江市
佐 藤 信 雄	農 業	昭和47年から阿武隈川水系阿武隈川富野樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	福島県伊達市
村 岡 実	会 社 社 長	平成13年 7 月に真間川改修促進期成会会長に就任し、以降、真間川水系の総合的な治水対策の早期実現のため、地域住民の意見等を取りまとめ、国や県に要望活動を積極的かつ継続的に行い、真間川の治水事業の推進に尽力された。	千葉県市川市
太 田 勲	会 社 社 長	印旛沼の水質浄化促進のため、流域内の多くの団体や市民に呼びかけ、「印旛沼環境団体連合会」を設立し、12年間の長きにわたり会長を務め、当連合会の構成団体間の連携の強化と活動の拡大等に多大な功績を残した。	千葉県佐倉市
大 嶋 松 夫	自 営 業	昭和55年から阿賀野川水系阿賀野川老漣樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、幾たびもの大規模出水時において、長時間の操作時間にもかかわらず的確な操作を行い、災害の軽減に尽力された。	新潟県阿賀野市
高 橋 正 昭	会 社 員	平成元年から荒川水系赤谷川制水門の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	新潟県岩船郡関川村
野 村 春 幸	会 社 役 員	平成 2 年から黒部川水系音沢排水樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	富山県黒部市

氏名	職業	功績等	住所
明庭高史	会社役員	平成2年から小矢部川水系小矢部川四日市排水樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず正確な樋管操作と堤内外水位の観測を行うなど、災害の軽減に尽力された。	富山県高岡市
吉川正則	会社役員	平成2年から小矢部川水系小矢部川四日市排水樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず正確な樋管操作と堤内外水位の観測を行うなど、災害の軽減に尽力された。	富山県高岡市
上村彌壽男	会社役員	平成14年から犀川下流域改修促進期成同盟会会長として、二級河川犀川下流域の治水事業の促進等に尽力されたほか、平成21年からは、犀川桜千本の会理事長として、犀川沿川での桜の植樹や桜並木の維持管理等にも尽力された。	石川県金沢市
佐々木定男	佐久穂町長	平成15年に八千穂村長に就任以来、長野県河川協会の評議員、平成23年より同会長に就任し、4年間にわたり長野県の治水事業の発展に多大な功績があった。	長野県南佐久郡佐久穂町
伊藤武	自営業	昭和60年から新水門川排水機場(国土交通省)、旧水門川排水機場(岐阜県)の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	岐阜県大垣市
大屋利勝	会社社長	平成元年から十六大野排水機場(大垣市)の運転責任者として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	岐阜県大垣市
伊藤嶽光	農業	昭和55年から木曾川水系揖斐川南部排水機場の操作員として施設の管理・操作に従事、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	岐阜県海津市
伊藤好勝	農業	平成2年から木曾川水系揖斐川沢北排水機場の操作員として施設の管理・操作に従事、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	三重県桑名市
水原千秋	—	昭和32年から今立川水系浜中川の浜中川樋門及び入江排水機場の操作補助員・主操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	岡山県笠岡市
空閑裕典	農業	準用河川桃太郎川の上津藤光樋管の操作人として、平成12年より15年以上、梅雨や台風の時期に昼夜別なく重責を全うした。住民の生命財産を守り、地域社会に貢献した功績は特筆に値し、また、日頃の維持・点検業務についても他の模範となるものである。	福岡県久留米市
中隈利幸	農業	大刀洗川の樽門樋管の操作人として、平成6年より20年以上、梅雨や台風の時期に昼夜別なく重責を全うした。住民の生命財産を守り、地域社会に貢献した功績は特筆に値し、また、日頃の維持・点検業務についても他の模範となるものである。	福岡県久留米市
(故)向野敏昭	元直方市長	平成15年に直方市長に初当選後、遠賀川改修期成同盟会会長に就任され、直方市はもとより、遠賀川流域全体の「安全・安心の確保」に向けた治水事業の推進に多大な貢献をされた。また、平成24年に社会資本整備審議会河川分科会安全を持続的に確保するための今後の河川管理のあり方検討小委員会の委員に就任され、「安全を持続的に確保するための今後の河川管理のあり方について(答申)」のとりまとめに尽力された。	福岡県直方市
宮原諄	—	河川技術を次世代に伝承し、新技術と相まって河川技術を発展させ、新しい時代における河川の整備及び管理に資することを目的として組織された「九州河川技術伝承会」の会長として、7年間努められた。この間、河川伝承技術の事例収集、試験施工箇所フォローアップ、河川伝承工法参考資料の編纂及びブロック護岸のビデオ化に関する検討を行い、参考資料の編纂、河川・ダム現地調査など、河川技術の発展に顕著な功績があった。	福岡県福岡市
(故)今江正知	元熊本大学教授	平成14年に白川「緑の区間」の整備方針を検討するために設立された「白川市街地景観・親水検討会」の委員として、及び「白川市街地景観・利活用検討会」の委員として参加いただいた。また、景観、環境、管理についてご助言をいただくとともに、自川小学校と連携し、沿川の樹木について学習ができ、かつ誰もが興味を持つようにわかりやすい説明板の作成や、自然環境に興味を持つような取り組みにも尽力された。	熊本県熊本市

(団体1)

名称	功績等	住所
金屋区宮川河川改修事業委員会	平成元年設立以来、あしぎぬリバー構想において築堤事業や圃場整備の地元調整を図ったほか、平成16年台風23号水害以降では築堤事業において地権者や行政への対応にあたるなど、事業の円滑な推進に尽力された。	京都府福知山市

第3項 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に顕著な功績があった場合

(個人10)

氏名	職業	功績等	住所
萩原剛	建設業	平成7年に旧吉田町消防団に入団以来、分団長等として豊富な経験と卓越した指導力により、若年団員の育成、技術の向上に努め、平成16年、23年の豪雨災害においても的確な活動により地域住民の生命と財産の安全確保に尽力された。	新潟県燕市

氏名	職業	功績等	住所
飯田 丈夫	自 営 業	昭和55年に岐阜市常磐水防団に入団以来、16年の長きにわたり分団長を歴任され、豊富な経験と卓越した指導力により若年団員の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に尽力された。	岐阜県岐阜市
伊藤 眞義	会 社 員	平成5年に木曽川右岸地帯水防事務組合門間水防団（現 柳津西水防団）に入団以来、副団長、団長を歴任され、豊富な経験と卓越した指導力により若年団員の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に尽力された。	岐阜県岐阜市
小島 康宏	団 体 職 員	昭和60年に岐阜市七郷水防団に入団以来、分団長、副団長を歴任され、豊富な経験と卓越した指導力により若年団員の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に尽力された。	岐阜県岐阜市
後藤 昇	団 体 職 員	昭和60年に岐阜市市橋水防団に入団以来、分団長、副団長を歴任され、豊富な経験と卓越した指導力により若年団員の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に尽力された。	岐阜県岐阜市
後藤 雅臣	自 営 業	水防団員として35年余の経歴を持ち、東海豪雨を始め幾多の水害に際しては、住民の生命と財産の保護を第一に、身を挺しての活動を続けるとともに、平時にあっては、後進の指導と育成に尽力された。	愛知県江南市
安藤 洋三	—	昭和49年大和川右岸水防事務組合水防団住吉第二分団に入団以来、永年にわたり数多くの水災を経験、水防活動を展開し、幾度となく地域住民の生命と財産の安全確保に貢献し、分団長就任後は豊富な経験と指導力により若年団員の育成に尽力された。	大阪府大阪市
平田 房夫	会 社 役 員	昭和55年に淀川右岸水防事務組合水防団淀川第15水防区に入団以来、平成17年からは分団長として、水災防御の第一線で活躍し、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献した。	大阪府大阪市
津澤 謙次	—	昭和60年に淀川左岸水防事務組合木屋水防区に入団以来、平成22年からは水防団分団長として、水災防御の第一線で活躍し、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献した。	大阪府寝屋川市
岡田 周三	会 社 員	防災エキスパートとして11年、特に水防専門家として、肱川並びに重信川水系の関係市町における消防団員等への水防工法の施工技術の指導を行い、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献している。	愛媛県松山市

(団体2)

名 称	功績等	住 所
大崎市消防団 鹿島台支団	平成27年9月の大雨特別警報が発令された「関東・東北豪雨」の際、国が管理する鳴瀬川水系吉田川が著しく増水したため、吉田川左岸堤防において土嚢積み工法及び合計8箇所の手輪工法による対策で破堤を防ぎ、被害軽減に成果をあげた。	宮城県大崎市
涌谷町水防団	平成27年9月の大雨特別警報が発令された「関東・東北豪雨」の際、国が管理する北上川水系江合川が著しく増水したため、涌谷町字砂田前地内において、土嚢積み工法による越水防止やシート張工法による堤防の洗掘対策を迅速かつ適切に行い、被害軽減に成果をあげた。	宮城県遠田郡涌谷町

第4項 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

(個人7)

氏名	職業	功績等	住 所
中野 渡 悟	会 社 役 員	平成11年の「おいらせ知の会」設立以来、市内を流れる奥入瀬川のカヌー体験教室を通じた親水活動を行うとともに、平成12年からは鳶川の清掃活動を行うなど、河川清掃美化活動の普及・啓発に尽力された。	青森県十和田市
鈴木 清次	漁 業	昭和45年から、つくば市内を流れる一級河川桜川の清掃や除草などを実施するとともに、約20年にわたり地元の幼稚園や小学校などを対象とした環境体験学習を開催するなど、河川環境の保全や河川愛護活動に尽力された。	茨城県つくば市
小倉 好文	—	平成12年度より、自宅近くを流れる二級河川小糸川右岸側の親水護岸周辺において、毎日ごみ拾いを実施するほか、草刈機を使った除草活動、草花の植栽、めだかの保全等を行い、小糸川の河川愛護に貢献された。	千葉県君津市
大西 清	—	昭和42年から、山口県宇部市を流れる真締川・塩田川の清掃に取り組み、長く河川環境の美化に尽力され、平成18年より「真締川・塩田川をきれいにする協議会」の会長として、協議会の中心となって活動に取り組み、河川愛護活動に功績があった。	山口県宇部市
藤家 清治	—	平成11年度に二級河川鹿島川・中川の堤防が整備されて以来、河川堤防の清掃、ゴミ拾い活動などを行うほか、農業用水の管理を行うなど、地域の河川環境保全や市民の安心・安全のために尽力された。	佐賀県鹿島市

氏名	職業	功績等	住所
松園周光	—	長年にわたり小学生を対象として、二級河川後の川をフィールドとした校外学習の指導に取り組んでいる。活動を通して、児童及び保護者、地域住民の河川への関心が高まり、河川愛護精神の向上に貢献している。	長崎県五島市
安部泰史	—	大野川及び乙津川で、平成8年より「乙津川らぶりウォーク」や「つるぎ環境フォーラム」を開催、平成20年からは「乙津川水辺の楽校運営協議会」の会長を務め、堤防や河川敷の清掃活動、平成23年からは「乙津川で遊ぼう！」というカヌー体験等、子ども達が水辺で遊んで親しみイベントを主催し、河川環境保護・愛護に貢献された。(平成26年「乙津川水辺の楽校運営協議会」が河川協会団体に指定)	大分県大分市

(団体36)

名称	功績等	住所
特定非営利活動法人天塩川を清流にする会	平成8年11月設立以来、毎年継続して天塩川下流域の清掃活動、ハマナスの植樹やカシワの保育活動、野鳥観察等を地域住民と協働で取り組み、天塩川の環境保全の向上や地域振興に大きく貢献された。(平成26年 河川協力団体に指定)	北海道天塩町
源流の里、堀川河川愛護会	県と市と「うつくしまの川サポート制度」を平成16年に締結し、以降、堀川のゴミ拾い等を今日まで継続して長年にわたり地域の河川愛護活動、環境美化に努めてきた。	福島県白河市
久慈川を守る会	平成21年設立、平成23年に県と「うつくしまの川サポート制度」を締結し、一級河川久慈川の堤防除草や清掃活動を継続的に実施し、河川環境美化活動に尽力された。	福島県東白川郡棚倉町
鮫川村役場庁員クラブ	昭和35年設立以来、村内の環境美化奉仕活動を実施している。平成17年に県と「うつくしまの川サポート制度」を締結し、毎年6月下旬に二級河川鮫川の景勝地「強滝」の除草・清掃活動を行い河川環境美化活動に尽力している。	福島県東白川郡鮫川村
水辺の会わたり	平成8年設立以来、市民に親しまれる水辺空間をめざして、地域住民や町内会、小学校、行政機関などと協力して河川の安全利用点検、水質調査、野鳥観察、鮭の稚魚放流等、渡利水辺の楽校及び阿武隈川の良好な維持管理と活用を図るための事業・活動を続けている。	福島県福島市
桜川ふるさと自然再生の会	平成17年の設立以来、10年以上にわたり、つくば市内を流れる一級河川桜川において除草・清掃活動を実施するとともに、県・市と協力し約3haの親水広場を整備するなど、河川愛護活動に尽力された。	茨城県つくば市
塩子一区	昭和30年に河川愛護会の設立以来、那珂川水系塩子川において、毎月継続して河川の除草及びゴミの除去等の河川美化、河川愛護の活動に尽力された。	茨城県東茨城郡城里町
旧袋川河川愛護会	平成6年に設立以来、旧袋川の除草・清掃等の河川美化活動を行うほか、河川沿いに植樹された72本のしだれ桜の観賞を目的とした「しだれ桜まつり」を実施するなど、河川愛護活動・地域活性化に尽力された。	栃木県足利市
前橋市立元総社北小学校	昭和57年の開校以来、自然に親しみ地域の環境を大事にする態度を育てることを目標に、環境学習の実践、PTAや地域住民と連携した牛池川の清掃等を通じ河川愛護精神の醸成、河川や環境への理解を深めている。	群馬県前橋市
高崎市立新町第二小学校	国土交通省主催の河川クリーン作戦に継続して5年以上参加している。神流川河川敷でのごみ収集、除草作業等を実施し、河川愛護精神の醸成、良好な河川環境の創出に大きく貢献している。	群馬県高崎市
秩父漁業協同組合	荒川及びその支川において、イワナ等の川魚の放流、小学生及び中学生を対象とした河川環境学習会の開催、浦山ダム及び滝沢ダム周辺の清掃活動等を行っており、河川の自然保護、環境学習等の活動で功績があった。	埼玉県秩父市
江戸川を守る会 市川支部	江戸川を守る会の中心的な存在として、江戸川クリーン作戦に毎年参加するとともに、市民向けイベントや川遊びを通じた環境学習、水環境保全の啓発等、設立から50余年の長きにわたり活動を続けている。	千葉県市川市
特定非営利活動法人都川の環境を考える会	平成7年に設立以来、20有余年にわたり、二級河川都川の自然・環境保護を目的に活動している。水質検査・生態調査を毎月実施するほか、河川清掃・除草・植栽、環境学習や啓発イベントを開催するなど、河川愛護・環境保全活動を展開している。	千葉県千葉市
ときがねウォッチング	東金ダム貯水池(ときがね湖)周辺において、在来植物保全活動、植樹、外来種等の除草、近隣の小学生を対象とした自然観察会を実施するなど、河川の自然保護、環境学習等の活動で功績があった。	千葉県東金市
かとり市民環境ネットワーク	平成20年設立以来、市内を流れる利根川や黒部川等での定期的な河川清掃の他、水質調査や河岸沿いの植栽等市内各地で様々な活動を展開し、河川環境保全、環境教育、市民の環境保全に関する意識向上に尽力された。	千葉県香取市
神林さくらの会	日本有数の水質を誇る「清流」荒川において、荒川桜づつみや神林水辺の学校のさくらの植樹、草刈り、木の手入れなどを行うことにより、河川景観の向上及び河川環境の保全に尽力された。	新潟県村上市
公益社団法人勝山青年会議所	平成17年以来、生活の基盤であるきれいな川を将来に残すこと、環境配慮などを市民の意識に根付いていくことを目的に、「クリーンアップ九頭竜川」として九頭竜川の清掃活動を行う。市民や行政に参加を呼びかけ連携を図るなど、河川の自然保護・愛護活動に尽力された。	福井県勝山市

名 称	功 績 等	住 所
米 持 町 河 川 愛 護 会	昭和58年に設立され、長年にわたり地区内の一級河川鮎川において河川敷内外の清掃、草刈り、ゴミ収集等の河川愛護活動を実施し、河川環境美化に貢献するとともに地域住民の環境美化に対する意識高揚に貢献した。	長野県須坂市
前 坂 区 河 川 愛 護 会	昭和47年に設立以来、地区内を流れる一級河川裏笹川において、前坂区民の全戸が参加して、河川敷地内の草刈りやゴミ拾いを実施し、河川美化及び河川愛護意識の向上に貢献した。	長野県下高井郡山ノ内町
兔 沢 川 を き れ い に す る 会	昭和57年に河川愛護団体として設立され、兔沢川流域住民が一体となり、清掃、草刈等河川の美化・浄化活動を行うなど、水環境及び快適な地域環境保全に多大な功績があった。	長野県松本市
南 福 地 河 川 愛 護 会	昭和53年に南福地河川愛護会として設立し、伊那市富県南福地に位置する竹松川上流部の清らかな水や流域の自然環境を守り、後世へ伝えていくことを目的に活動している。地区内を流れる竹松川のほぼ全域で草刈りや清掃、アレナウリ駆除など、毎年河川美化活動を行い河川環境の保全に功績があった。	長野県伊那市
三 田 川 を き れ い に す る 会	昭和55年の設立以来、一級河川三田川における除草・清掃等の美化活動の実践に加え、魚つかみ大会の開催やホテルの保全運動、河川周辺の花植えなどの活動を通じ、住民の河川愛護意識の高揚と地域貢献に尽力された。	滋賀県大津市
竜 王 清 流 会	平成20年設立以来、淀川水系の一級河川善光寺川において、多くの住民や企業を巻き込んで「河川環境美化作戦」が実施されるなど、地域の河川愛護活動に尽力された。	滋賀県蒲生郡竜王町
保 津 川 遊 船 企 業 組 合 エコグリーン対策委員会	自然豊かな保津川の渓谷で、自発的な活動として、他に類を見ない内陸部での漂着ごみ対策活動を行い、素晴らしい河川環境を訪れる人に提供するなど多大な功績があった。	京都府亀岡市
流 域 ネット 猪 名 川	約12年の長きびわりの猪名川クリーン作戦を実施。現在40団体以上による活動に拡大している。また、猪名川全川において発生したゴミ処理の調整や外来植物の定期的な駆除の取組みを行うとともに、平成24年からは「フライヤーク」と称し、生物調査など体験学習の指導を行うなどの活動も着手し環境保全に対する功績は大なるものがある。(平成26年 河川協力団体に指定)	兵庫県川西市
安 堵 桜 遊 会	平成19年から町内を流れる大和川水系一級河川岡崎川（安堵町中央公園）付近の桜の植樹や愛護活動等を精力的に行い、河川の環境を保全する重要性についての認識・理解を住民とのふれあいを通じて、深めた功績は大きい。	奈良県生駒郡安堵町
華 城 コ ミ ュ ニ テ ィ 推 進 協 議 会	地域の環境美化・保全の一環として、佐波川堤防に植栽されているつつじの管理や清掃活動を行っており、また、川の自然の美しさを実感して郷土の愛着を深めることを目的とした「佐波川つつじまつり」を開催し、地域の活性化・地域づくりの発展に貢献された。	山口県防府市
河 野 中 須 賀 区 自 治 会	愛媛県の「愛リバー・サポーター制度」に平成17年に登録し、二級河川高山川において年3回除草やゴミ拾い等、河川美化活動に取り組み、子供と共に活動を行うことで河川環境学習にも貢献した。	愛媛県松山市
新 居 浜 別 子 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	愛媛県の「河川里親制度（現 愛リバー・サポーター制度）」に平成14年に登録し、二級河川尻無川において年3回の除草・清掃等の河川美化活動に多大な功績があった。	愛媛県新居浜市
重 信 川 美 化 推 進 の 会	重信川美化推進事業として、重信川両岸河川等の清掃を約400名程度にて平成15年より平成27年まで継続して実施し、重信川の美化に寄与し河川環境保全意識の向上に貢献された。	愛媛県東温市
笹 尾 川 水 辺 の 楽 校 会 運 営 協 議 会	平成15年に設立され、親水施設「笹尾川水辺の楽校」で自然観察会やネイチャーゲーム、カヌー教室を開催し、子ども達が河川の自然環境や水と触れ合う機会をつくり、また、草刈りや清掃活動を地域一帯となって実施するなど、身近な環境や水源保全への意識を高めるとともに、地域の自然環境向上に貢献された。(平成26年 河川協力団体に指定)	福岡県北九州市
千 々 石 川 を 守 る 会	設立以降、年2回、千々石川の清掃、草刈を継続的に活動しており、また、河川だけでなく、千々石海岸や国道57号線の清掃・美化活動にも積極的に取り組み、その活動は、地元自治会及び子ども会を巻き込んだものとなり、河川等の自然保護・愛護活動等に大きな功績があった。	長崎県雲仙市
東 長 崎 商 工 会 青 年 部 茂 木 支 部	平成16年に河川愛護団体に登録し、二級河川若菜川の清掃活動を年間1～2回、120名程度で実施し、10年以上継続している。地元小中学生と有用微生物群 EM 菌だんごを作成し河川に撒いており、地域ぐるみで河川環境を考える取り組みを実施し、河川環境の保全に功績があった。	長崎県長崎市
大 川 ・ 佐 賀 里 の 会	平成16年に河川愛護団体に登録し、以後、10年以上河川清掃活動等を実施し、地元中学生や自治会に働きかけ、地域ぐるみでの環境美化活動に取り組んでいるほか、ホテルの発生状況、鮎の遡上状況調査も実施し、河川環境の保全に功績があった。	長崎県長崎市
大 塚 地 域 ま ち づ くり 推 進 委 員 会	平成20年4月に設立され、環境・福祉・防災・地域と学校との連携といった幅広い活動を行っている。住民自ら水流川の環境を守るため、「水流川クリーンアップ事業」を立ち上げ、国土交通省や宮崎県とともに、水生生物調査や水質調査・清掃活動といった啓発活動に貢献された。	宮崎県宮崎市
特 定 非 営 利 活 動 法 人 ひっ翔べ！奥さつま探険隊	鶴田ダム湖を拠点とした水源地域の自立的・持続的な活性化に寄与することを目的として結成され、「奥さつまのホテル舟」を活用した「秋の大鶴湖水辺探険隊」、川内川では「魚のつかみ取り大会＆川流れ＆飛び込み体験」等を実施し、地域活性化等に貢献。「さつまのさきほかざり」では、防災・減災情報の普及及び啓発活動にも貢献された。(平成26年 河川協力団体に指定)	鹿児島県薩摩郡さつま町

第5項 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめた場合

(個人18)

氏名	職業	功績等	住所
内島邦秀	元北見工業大学教授	河川工学、水文学等の分野において、河川の流砂や河床変動解析等に関する顕著な研究成果をあげられるとともに、釧路川、湧別川及び渚滑川のリバーカウンセラー、釧路川流域委員会、湧別川流域懇談会等の委員等を務め、技術的な意見・指導等を行うなど、河川事業に対し多大な貢献をされた。	北海道北見市
佐渡公明	元北見工業大学教授	河川工学や水文学等の分野において、降雨解析、水循環解析等に関する顕著な研究成果をあげられるとともに、網走川及び常呂川のリバーカウンセラー、常呂川河川整備計画検討会、網走湖水環境改善施策検討委員会等の委員等を務め、技術的な意見・指導等を行うなど、河川事業に対し多大な貢献をされた。	北海道北見市
須藤隆一	東北文化学園大学大学院客員教授	埼玉県環境科学国際センター総長就任時「彩の国ふるさとの川再生委員会」の座長として河川環境事業を積極的に推進し、特に水環境改善において関係機関をまとめ、「水環境改善緊急行動計画書」を策定し、その推進を図るとともに、第5回から日本水大賞委員会委員として水循環の健全化等の活動の支援に貢献された。	宮城県岩沼市
前川勝朗	山形大学山形名誉教授	水工学の学識者として、赤川水系の河川整備計画の策定に向けて設けられた学識者懇談会の座長を務められたほか、赤川のリバーカウンセラー、リバードクター等を長年務められるなど、河川の整備、事業の推進に多大な貢献をされた。	山形県鶴岡市
西村仁嗣	筑波大学筑波名誉教授	水理学、河川海岸工学等の専門家として、画像処理による流体運動の解析、波の場の数値解析、水圏環境の数値シミュレーション等の研究実績を有している。また、「那珂川有識者会議座長」「鬼怒川・小貝川有識者会議座長」「那珂川管設置魚類迷入(吸い込み)防止対策効果試験検討委員会委員長」を務めるなど、河川の整備や管理に尽力された。	茨城県つくば市
佐々木康	広島大学広島名誉教授	地盤工学の学識者として、東北地方太平洋沖地震での甚大な被害からの北上川等の復旧に向けて設けられた堤防復旧技術検討会の委員長等を務められ、河川の整備、事業の推進に多大な貢献をされた。	茨城県土浦市
前田修	元筑波大学教授	湖沼生態学、環境科学の専門家として、霞ヶ浦のアオコや富栄養化等の研究、那珂川河口部(汽水域)の塩分変化などの研究実績を有する。また、「霞ヶ浦田村・沖宿・戸崎地区自然再生協議会会長」「関東地方ダム等管理フォローアップ委員会委員」「霞ヶ浦有識者会議委員」「霞ヶ浦水環境委員会委員」を務めるなど、河川の整備や管理、環境保全に尽力された。	茨城県土浦市
澤本正樹	東北大学東名名誉教授	水工学、海岸工学の学識者として、「阿武隈川河川整備委員会」の委員長を務められ、河川整備計画の策定や東日本大震災後の河川整備基本方針並びに河川整備計画の変更等にもご尽力いただいたほか、東北の河川全般のリバードクター等を長年務められるなど、河川の整備、事業の推進に多大な貢献をされた。	東京都府中市
長井真隆	元富山大学教授	植物を専門分野とし、河川水辺の国勢調査アドバイザーとして黒部川・小矢部川の自然環境について適切な助言をいただいた。さらに各種講演や『新・黒部川物語』の監修など、文化活動を通じて、河川文化の発展に功績があった。	富山県黒部市
藤田裕一郎	岐阜大学名誉教授 名古屋女子大学特任教授	水工学、流域環境学の学識者として顕著な研究成果をあげられるとともに、木曾川水系流域委員会委員、円山川流域委員会委員長等として河川整備計画の策定に寄与するほか、同リバーカウンセラー、中部地方ダム等管理フォローアップ委員会委員長、岐阜県自然共生研究会会長を務めるなど、河川の整備、河川環境の保全に多大な貢献をされた。	京都府宇治市
藤田正憲	大阪大学大名名誉教授	環境工学・河川工学の専門家として、揖保川水系河川整備計画の策定にあたっては12年間にわたり委員を務め、整備計画の策定に貢献し、揖保川の計画的な整備及び治水、利水、環境及び地域との連携などバランスの取れた整備が進捗した。また、同計画のフォローアップ委員会である揖保川懇談会の委員長を務め、引き続き揖保川における事業進捗の助言、指導にあたってはいる。その功績は大なるものがある。	大阪府吹田市
尾島勝	福山大学福山名誉教授	芦田川における河川整備計画策定では懇談会座長、第二期水環境改善緊急行動計画策定においては協議会会長を務められ、流域での啓発・支援等の具体的な活動計画、様々な取り組みを通じた地域連携の強化など、長年、多方面にわたり芦田川流域全体の活動にご尽力をいただいた。	岡山県岡山市
小林實	元徳島市教育委員会教育長	鳥類を専門とされ、教育者として自然の大切さの理解を促すために取り組んだ「野鳥の保護活動を通じた環境教育」を活かし、吉野川水系河川整備計画の策定では「吉野川学識者会議」の委員として参画、河川・溪流環境アドバイザーを務めるなど、河川行政の推進に尽力された。	徳島県徳島市
鈴木幸一	愛媛大学媛名誉教授	河川工学を専門とし、「河床変動と局所洗掘」、「混合砂の流砂量」の研究成果を活かし、重信川及び肱川水系の河川整備計画策定への参画、山島坂ダム・鹿野川ダム環境影響評価への参画等、河川行政の推進に尽力された。	愛媛県松山市
大野正夫	高知大学高知名誉教授	海洋植物学・藻類学の学識者として、緑藻のヒトエグサ、アオノリ、アオサ及び付着藻類に関する生育と環境に関する研究など多くの研究成果を活かし、国、地方公共団体等の各種委員会等の委員、副委員長を務められるなど、河川行政の推進に多大な貢献をされた。	高知県土佐市
楠田哲也	九州大学九名名誉教授	水環境学等の学識者として顕著な研究成果をあげられるとともに、平成13年から社会資本整備審議会 河川整備基本方針検討小委員会の委員として、全国の一級水系の河川整備基本方針の検討、策定に関わるとともに、平成16年の筑後川水系流域委員会委員長、平成26年の筑後川学識者懇談会委員長を務められるなど、河川の整備、事業の推進に多大な貢献をされた。	福岡県福岡市
白石哲	九州大学九名名誉教授	カヤネズミの生態等、哺乳類学の専門家として、九州地方ダム等管理フォローアップ委員会が発足した平成8年から平成22年までの15年間にわたり、生物系ワーキングの委員としてダム等の環境の影響等の調査、分析評価を行い、ダム等の適切な管理、河川環境の保全に多大な貢献をされた。	福岡県久留米市
東和敏	佐賀大学佐賀名誉教授	トンボの生態等、動物資源学の専門家として、九州地方ダム等管理フォローアップ委員会が発足した平成8年から平成22年までの15年間にわたり、生物系ワーキングの委員としてダム等の環境の影響等の調査、分析評価を行い、ダム等の適切な管理、河川環境の保全に多大な貢献をされた。	佐賀県佐賀市

第6項 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合

(団体2)

名 称	功 績 等	住 所
峰山地区河川整備等まちづくり促進協議会	二級河川小西川の環境整備や、遊歩道整備促進、河川改修要望の活動を行っており、遊歩道整備は、行政と協働で活動を行い、「ゆめサンサンロード」として開通した。その空間を活用しての地域のにぎわい創出など、多岐にわたる活動で地域活性化に功績があった。	京都府京丹後市
温井ネットワーク協議会	平成16年設立以来、温井ダム及びダム周辺の多彩な地域資源や人材を活かして、「安芸太田しわいマラソン」や「龍姫湖まつり」等、流域や全国各地から訪れるイベントに継続的に取り組んでおり、地域活性化や地域連携、上下流交流に尽力された。	広島県山県郡安芸太田町

第7項 河川や水の分野において国際的に活躍した場合又はこの分野において日本との交流と連携を深めるために功績があった場合

(個人1)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
小松利光	九州大学名誉教授	河川工学・水工学分野において顕著な研究成果をあげられるとともに、土木学会緊急水害調査団の団長等として多くの災害の分析、対応策の提言をされ、社会資本整備審議会等の委員として、インフラ整備、河川事業の発展に貢献され、更に世界工学会連盟副会長や災害リスク管理委員会委員長を歴任され、我が国の河川工学の国際的進展にも多大な貢献をされた。	福岡県糟屋郡久山町

第8項 本会の発展に顕著な功績があった場合又はその他特に表彰を必要と認められた場合

(個人1)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
(故)高橋万里子	団体役員	平成16年5月から日本河川協会の理事に就任されて以来、長年にわたり協会の運営・発展に寄与された。また、特定非営利活動法人水環境ネット東北の専務理事として、河川に関するワークショップ交流会、広瀬川の清掃美化活動や“いい川”づくり研修会などを実施し、さらに全国水環境交流会副代表として、水循環の健全化、河川環境の保全に多大な功績があった。	宮城県仙台市

(団体1)

名 称	功 績 等	住 所
えひめ川の会	平成22年に設立以来、愛媛県内の河川に係る情報の普及・啓発活動などにより、協会の事業の発展に貢献された。	愛媛県松山市